

控



事件番号 平成 23 年 (七) 第 [REDACTED] 号



特別代理人選任命令申立書

平成 23 年 [REDACTED] 月 [REDACTED] 日

京都地方裁判所 第 民事部 御中

申立人 [REDACTED]

当事者の表示

原告

[REDACTED]
京都市 [REDACTED]
[REDACTED]
電 話 0 7 5 - [REDACTED]

被告

京都市 [REDACTED]
[REDACTED] 株式会社

上記当事者間の平成 23 年 (七) 第 [REDACTED] 号抵当権抹消登記請求事件について、
下記理由により被告の特別代理人を選任されたく、民事訴訟法第 3 5 条、第 3 7 条に基づ
き申し立てます。

記

- 1 申立人 (原告) は、京都市 [REDACTED] 番の土地の共有者で、同所 [REDACTED] 番
地家屋番号 [REDACTED] 番の建物の所有者である。

2 申立人所有の土地・建物には、被告を名義人とする抵当権（京都地方法務局■■■■出張所、昭和13年■■■■受付第■■■■号）が登記されている。

3 被告、■■■■株式会社は、昭和49年法律第21号附則第13条第1項の規定により、昭和49年10月1日解散の登記がされ、昭和60年1月9日登記用紙が閉鎖された。

解散の登記がされた際の取締役は次の4名であったが、いずれも死亡しているため、■■■■株式会社の清算人は存在しない。

京都市■■■■
■■■■（昭和29年■■■■死亡）

京都市■■■■
■■■■（昭和44年■■■■死亡）

京都市■■■■
■■■■（昭和25年■■■■死亡）

京都市■■■■
■■■■（昭和58年■■■■死亡）

4 よって、本件土地・建物に登記された被告名義の抵当権の抹消登記を請求するために、■■■■株式会社の特別代理人の選任を求める。

添付書類

- | | |
|------------|----|
| 1. 閉鎖登記簿謄本 | 2通 |
| 2. 除籍抄本 | 4通 |